

令和7年7月3日
最上総合支庁

報道関係者各位

「災害時の健康と栄養を支える研修会～今こそ進めよう、わが町の食の備え～」
の開催について

食は、健康ひいては生命を維持するために不可欠な要素であり、災害時においても住民の健康を維持し、災害関連死を防ぐという観点から、食の備えは自治体の重要な責務の一つです。

一方、令和6年能登半島地震では、食事の確保が優先になり、健康に配慮され、利用者側の視点に立った満足度の高い食事提供が難しい等の事例が報告される等、災害時の食の課題が浮き彫りとなりました。

そこで、最上総合支庁（最上保健所）では、災害時でも被災者の健康を維持すると共にQOLを引き上げ、生活復旧の活力となるような食事提供体制整備と災害時でも円滑に栄養・食支援活動を行うことができる人材を育成することを目的に、「災害時の健康と栄養を支える研修会」を下記のとおり開催します。

つきましては、ぜひ、取材いただき、県民の皆様に対する周知について御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年7月8日（火）午後1時30分から4時
- 2 場 所 最上総合支庁2階203会議室（新庄市金沢字大道上2034）
- 3 対 象 市町村行政栄養士、保健師、防災担当者、食品衛生監視員等
- 4 内 容
 - (1) 講話「災害時の食の実際～人こそが人を支援できる～」(60分)
講師 公益社団法人 ピースボート災害支援センター (PBV) 大塩さやか氏
 - (2) グループワーク「わが町の備えを進めるために」(75分)
講師 公益社団法人 ピースボート災害支援センター (PBV) 大塩さやか氏
- 5 その他
 - ・本事業は、村山保健所、置賜保健所、庄内保健所との共催です。
 - ・講師は、村山保健所にて講話し、他保健所へ zoom 配信します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



問合せ先

担 当 保健福祉環境部 地域健康福祉課
健康増進主幹 有海 電話 0233-29-1064
広報監 総務企画部長 西堀